

仙台市経済成長戦略2023

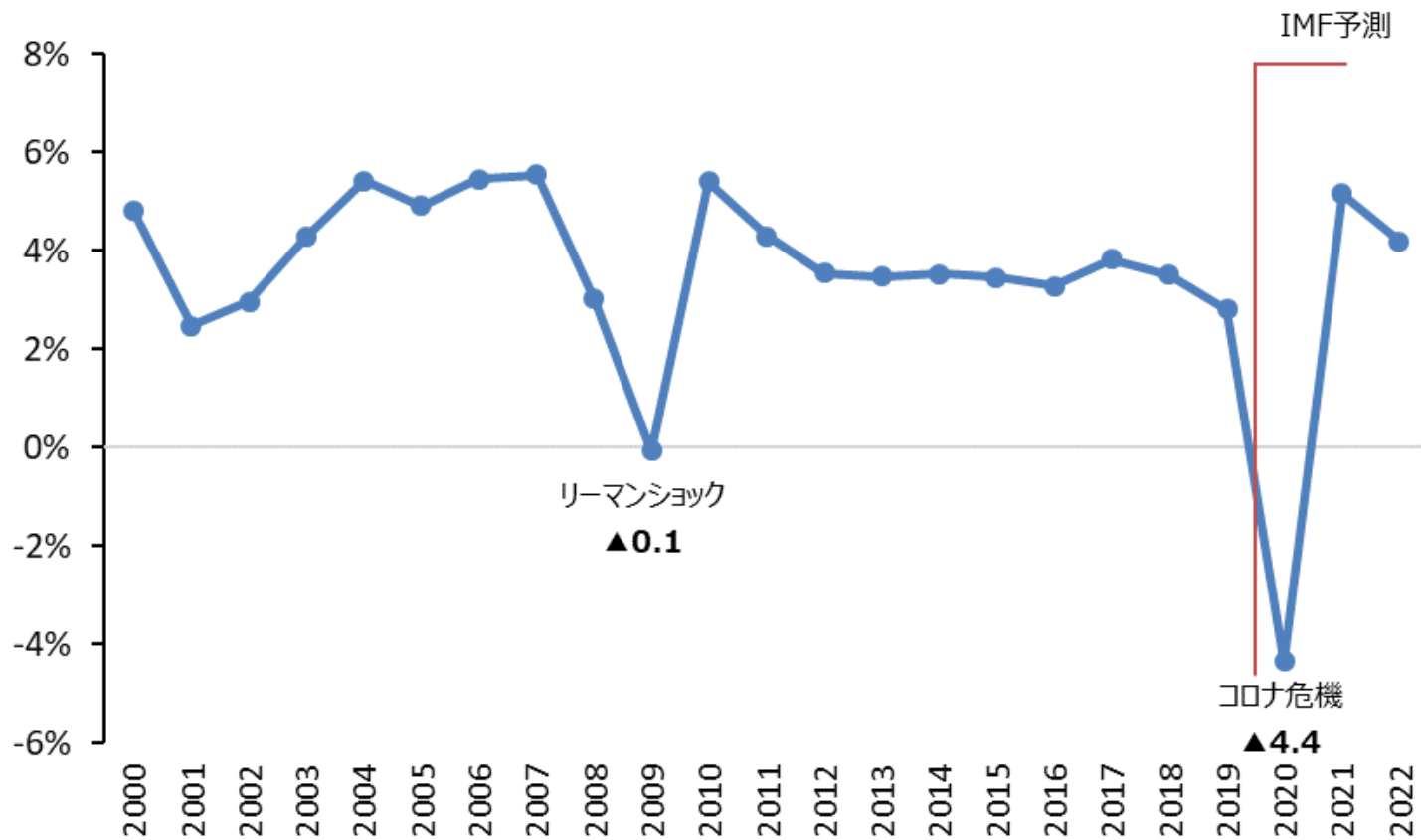
～豊かさを実感できる仙台・東北を目指して～

追加資料編

1 経済状況

(1) 世界全体の実質経済成長率の推移

■ IMF世界経済見通し(2020年10月公表)



出典：IMF「Real GDP growth」

(2) 日本経済の状況

■ 新型コロナウイルスの企業活動への影響(減収企業率)

問：貴社の2020年5月の売上は前年同月を「100」とするとどの程度でしたか？

	中小企業		大企業		全企業	
100以上	1,041	11.97%	209	16.63%	1,250	12.56%
90~99	1,229	14.13%	245	19.49%	1,474	14.81%
80~89	1,520	17.48%	253	20.13%	1,773	17.82%
70~79	1,281	14.73%	168	13.37%	1,449	14.56%
60~69	931	10.71%	103	8.19%	1,034	10.39%
50~59	922	10.60%	100	7.96%	1,022	10.27%
40~49	555	6.38%	56	4.46%	611	6.14%
30~39	405	4.66%	35	2.78%	440	4.42%
20~29	290	3.34%	32	2.55%	322	3.24%
10~19	260	2.99%	22	1.75%	282	2.83%
0~9	261	3.00%	34	2.70%	295	2.96%
合計	8,695	100%	1,257	100%	9,952	100%

20.3%

87.4%

- 2020年5月の売上が前年同月より落ち込んだ企業は、全体の87.4%に達した。
- 中小企業は20%以上が「50未満」（売上半減）となっている。

出典：東京商工リサーチ 第5回「新型コロナウイルスに関するアンケート調査」 より抜粋

問：貴社の2021年1月の売上は前年同月を「100」とするとどの程度でしたか？

	中小企業		大企業		全企業	
100以上	1,767	29.03%	301	32.68%	2,068	29.51%
90~99	1,369	22.49%	293	31.81%	1,662	23.72%
80~89	1,116	18.34%	155	16.83%	1,271	18.14%
70~79	681	11.19%	72	7.82%	753	10.75%
60~69	376	6.18%	38	4.13%	414	5.91%
50~59	281	4.62%	21	2.28%	302	4.31%
40~49	137	2.25%	12	1.30%	149	2.13%
30~39	142	2.33%	12	1.30%	154	2.20%
20~29	97	1.59%	6	0.65%	103	1.47%
10~19	59	0.97%	10	1.09%	69	0.98%
0~9	61	1.00%	1	0.11%	62	0.88%
合計	6,086	100%	921	100%	7,007	100%

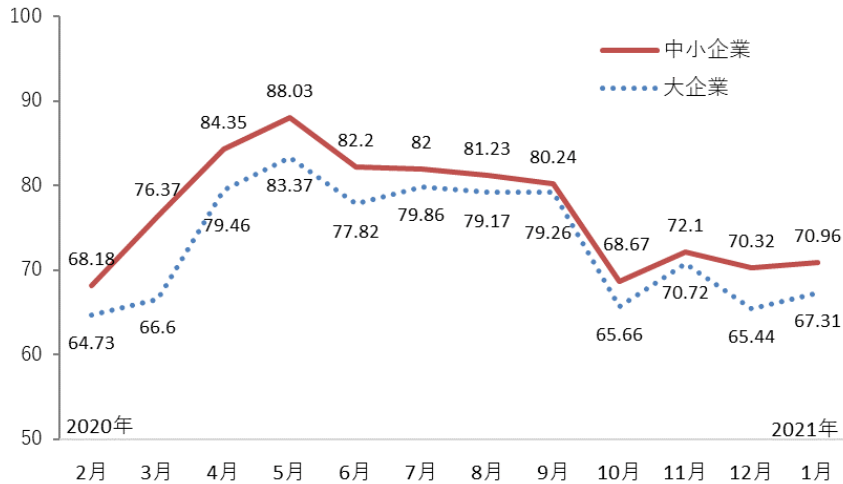
8.1%

70.4%

- 2021年1月に売上が前年同月より落ち込んだ企業は、全体の70.4%となった。
- 中小企業は8%以上が「50未満」（売上半減）となっている。

出典：東京商工リサーチ 第13回「新型コロナウイルスに関するアンケート調査」 より抜粋

■ 減収企業率の推移(2020年2月～2021年1月)



- 減収企業率の推移を見ると、1回目の緊急事態宣言が出された2020年5月が最も影響が大きかった。

■ 売上が前年比「半減」の割合(業種別)

順位	名称	R3.1月	R2.12月
1	宿泊業	80.95 %	33.33 %
2	飲食業	46.48 %	32.05 %
3	生活関連サービス業、娯楽業	40.00 %	32.21 %
4	各種商品卸売業	31.48 %	15.69 %
5	飲食料品小売業	26.83 %	11.32 %
6	教育、学習支援業	22.50 %	11.43 %
7	不動産業	19.44 %	16.45 %
8	建設業	18.20 %	12.16 %
9	学術研究、専門・技術サービス業	18.15 %	19.59 %
10	繊維工業	16.49 %	14.74 %

出典：東京商工リサーチ 第13回「新型コロナウイルスに関するアンケート調査」より抜粋

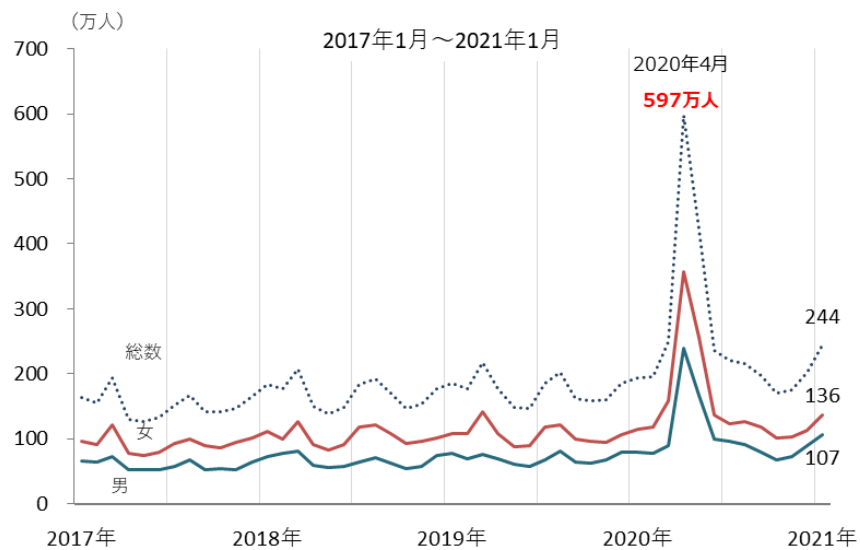
- 2021年1月の売上が前年同月と比べて半減した企業の割合を業種別で見ると、「宿泊業」が80.9%と最も高く、12月の33.3%と比べて約50ポイント悪化した。
- 「飲食業」は46.4%で、12月(32.0%)から14.4ポイント悪化した。

出典：東京商工リサーチ 第12回「新型コロナウイルスに関するアンケート調査」及び第13回「新型コロナウイルスに関するアンケート調査」より仙台市作成

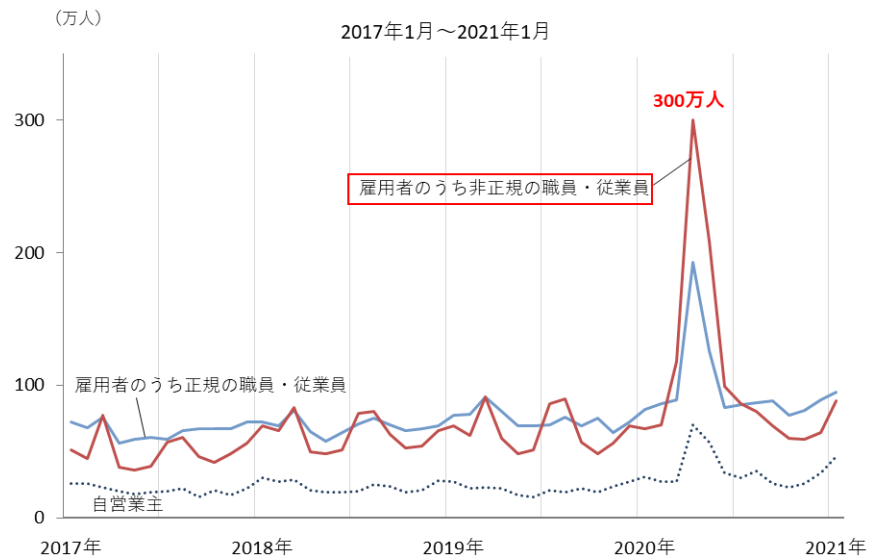
2 雇用情勢の変化

(1) 休業者数の推移

■ 男女別休業者数の推移



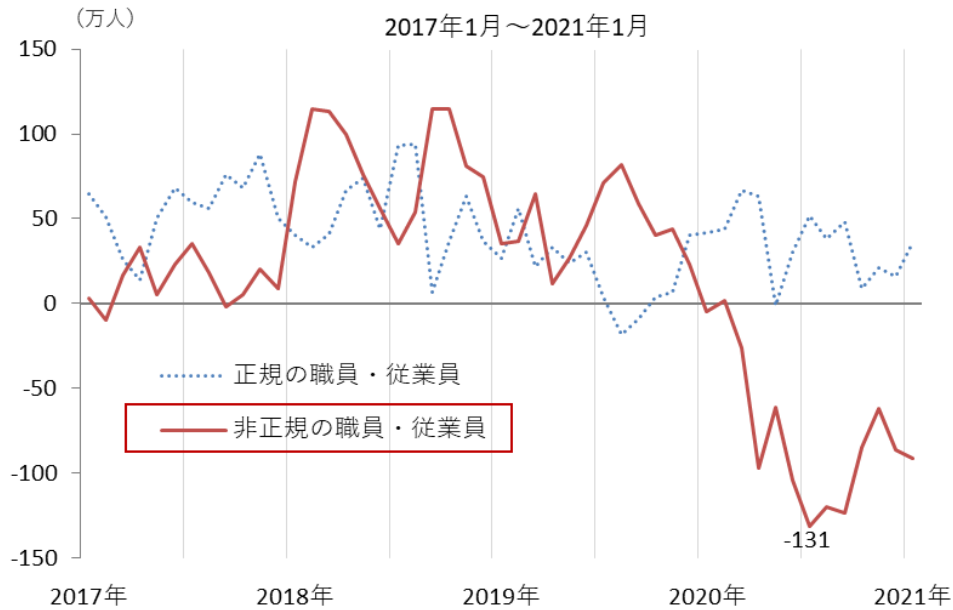
■ 内訳別休業者の推移



出典：総務省統計局「労働力調査」より

(2) 雇用形態別就業者数の推移

■ 雇用形態別就業者数(対前年同月比)

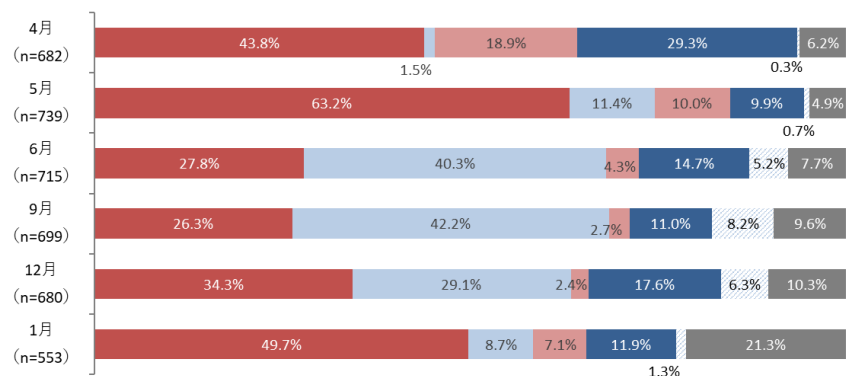


出典：総務省統計局「労働力調査」より

3 仙台市経済の状況

(1) 新型コロナウイルス感染症による影響

■ 新型コロナウイルス感染症の影響（全業種・2020年4月-2021年1月推移）

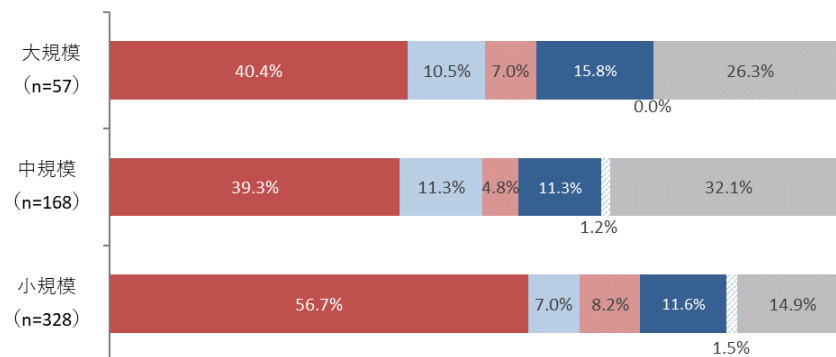


- 先月も影響が出ており、現在は更に状況が悪くなった
- 先月も影響が出ており、現在は影響の度合いは軽減した
- 先月は影響が出ていなかったが、現在は影響が出ている
- 現時点では影響は出ていないが、今後影響が出る懸念がある
- 先月は影響があったが、現在影響はない
- 先月と同じく影響はない

出典：「仙台市新型コロナウイルス感染症にかかる市内事業所への影響調査」及び「仙台市地域経済動向調査」特別設問より作成

※4月、6月、9月、12月の結果は本市が四半期ごとに実施している「仙台市地域経済動向調査」から引用したものの。
 ※5月、1月の結果は本市が実施したwebアンケート調査から引用したものの。

■ 新型コロナウイルス感染症の影響（規模別・2021年1月時点）

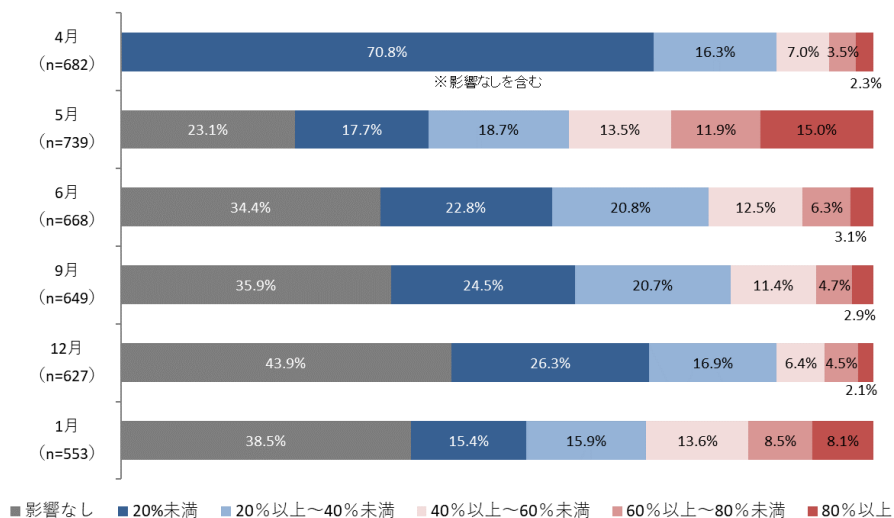


- 先月も影響が出ており、現在は更に状況が悪くなった
- 先月も影響が出ており、現在は影響の度合いは軽減した
- 先月は影響が出ていなかったが、現在は影響が出ている
- 現時点では影響は出ていないが、今後影響が出る懸念がある
- 先月は影響があったが、現在影響はない
- 先月と同じく影響はない

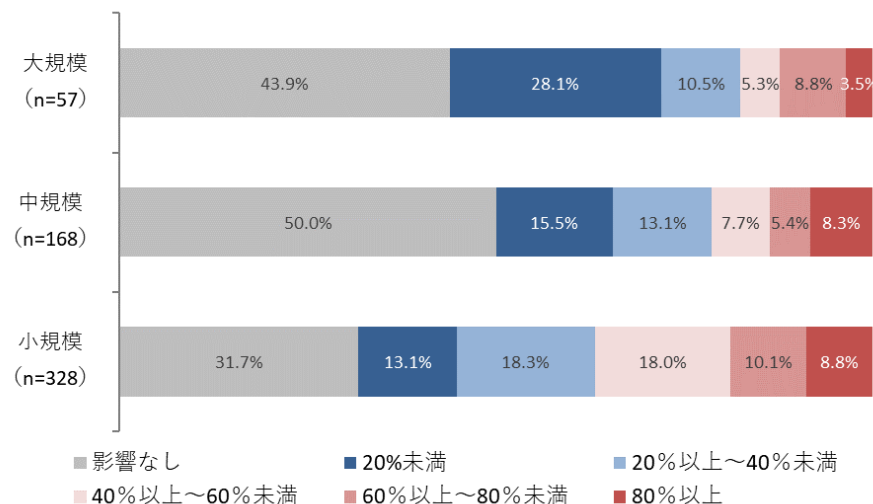
出典：「仙台市新型コロナウイルス感染症にかかる市内事業所への影響調査」より作成

(2) 売上減少の割合（前年同月比）

■ 前年同月比の売り上げ減少割合（全業種・2020年4月～2021年1月推移）



■ 前年同月比の売り上げ減少割合（規模別・2021年1月時点）



出典：「仙台市新型コロナウイルス感染症にかかる市内事業所への影響調査」及び「仙台市地域経済動向調査」特別設問より作成

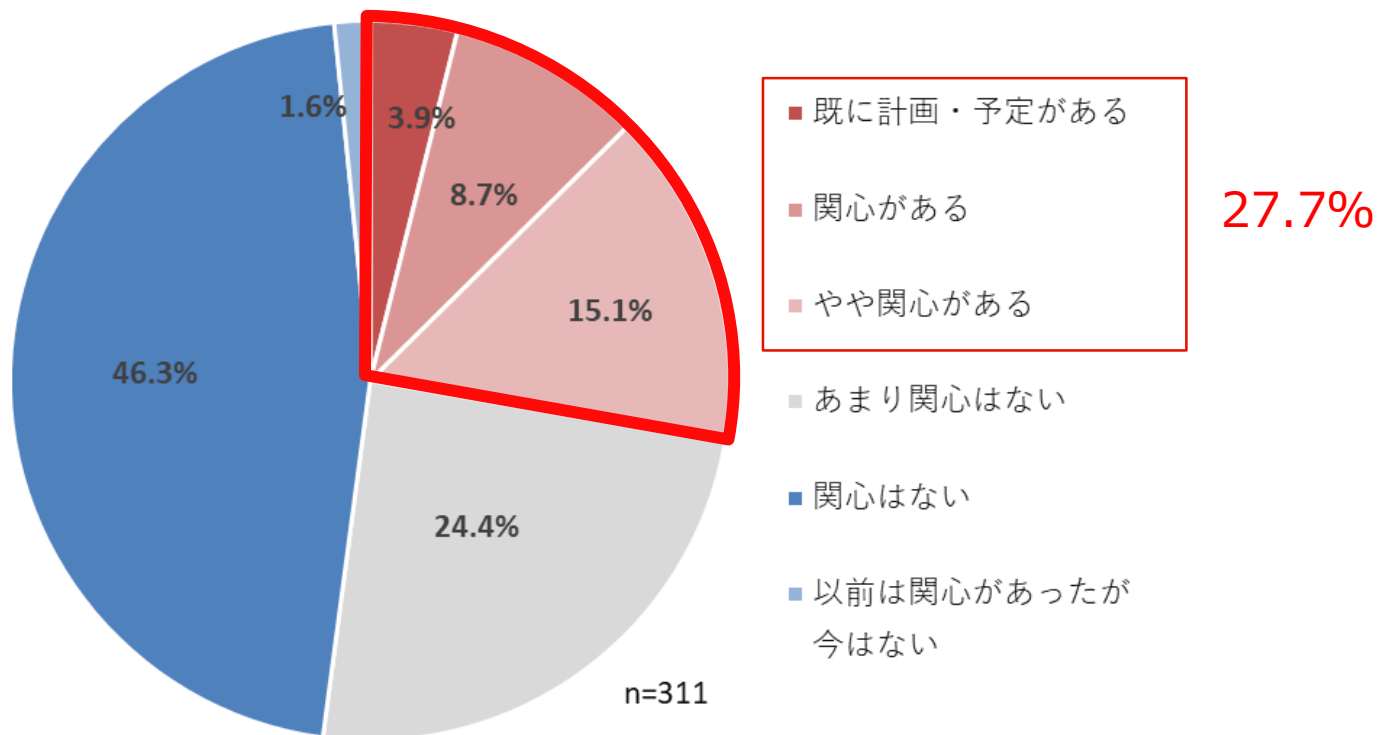
出典：「仙台市新型コロナウイルス感染症にかかる市内事業所への影響調査」より作成

※4月、6月、9月、12月の結果は本市が四半期ごとに実施している「仙台市地域経済動向調査」から引用したものの。

※5月、1月の結果は本市が実施したwebアンケート調査から引用したものの。

3 仙台市経済のポテンシャル

(1) 地方へのオフィス移転の意向



問：新型コロナウイルス感染症を契機としてオフィス等の移転・増設等（新たな拠点の設置も含む）に関心はありますか？

(2) 仙台市の優位性

◆ 最も候補となる都市の選択理由（各都市最も検討者 上位5項目抜粋）

※n=30未満は参考値として掲載

◆ 全体傾向 n=311

1.	その地域にすでに取引先がある	(48.9)
2.	東京からの交通の利便性	(43.4)
3.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(23.2)
4.	賃料が比較的安価	(18.0)
5.	災害リスクが少ない	(17.0)

◆ 仙台市最も検討者 n=81

1.	東京からの交通の利便性	(76.5)
2.	その地域にすでに取引先がある	(32.1)
3.	賃料が比較的安価	(14.8)
4.	学生が多く採用時にメリットがある	(11.1)
5.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(9.9)

◆ 札幌市最も検討者 ※n=21

1.	賃料が比較的安価	(52.4)
2.	その地域にすでに取引先がある	(47.6)
3.	災害リスクが少ない	(33.3)
4.	東京からの交通の利便性	(28.6)
5.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(19.0)

◆ 新潟市最も検討者 ※n=19

1.	東京からの交通の利便性	(42.1)
1.	その地域にすでに取引先がある	(42.1)
3.	賃料が比較的安価	(31.6)
4.	災害リスクが少ない	(26.3)
5.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(15.8)
5.	出身、地縁、血縁の関係	(15.8)

◆ 広島市最も検討者 n=33

1.	その地域にすでに取引先がある	(51.5)
2.	災害リスクが少ない	(45.5)
3.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(21.2)
4.	出身、地縁、血縁の関係	(18.2)
5.	東京からの交通の利便性	(12.1)

◆ 北九州市最も検討者 ※n=22

1.	その地域にすでに取引先がある	(77.3)
2.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(40.9)
3.	賃料が比較的安価	(27.3)
4.	災害リスクが少ない	(22.7)
5.	東京からの交通の利便性	(18.2)

◆ 福岡市最も検討者 n=117

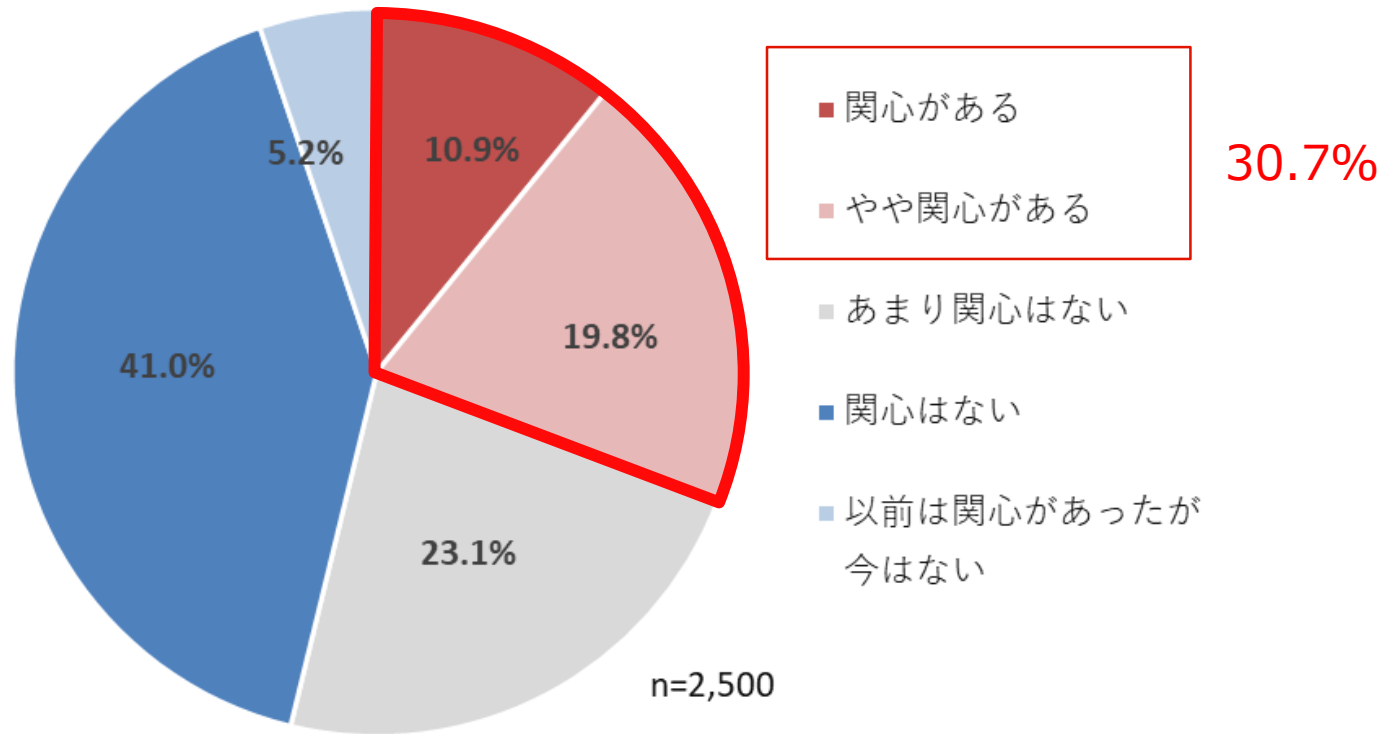
1.	その地域にすでに取引先がある	(53.8)
2.	東京からの交通の利便性	(43.6)
3.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(34.2)
4.	国際化での利点がある	(18.8)
5.	災害リスクが少ない	(16.2)

◆ 熊本市最も検討者 ※n=18

1.	その地域にすでに取引先がある	(61.1)
2.	賃料が比較的安価	(22.2)
3.	自治体が積極的に企業誘致を行っている	(11.1)
4.	新型コロナウイルス感染者数が少ない	(5.6)
4.	自治体が企業マッチングなど、新規進出企業へサポートを行っている	(5.6)
4.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(5.6)
4.	学生が多く採用時にメリットがある	(5.6)
4.	出身、地縁、血縁の関係	(5.6)

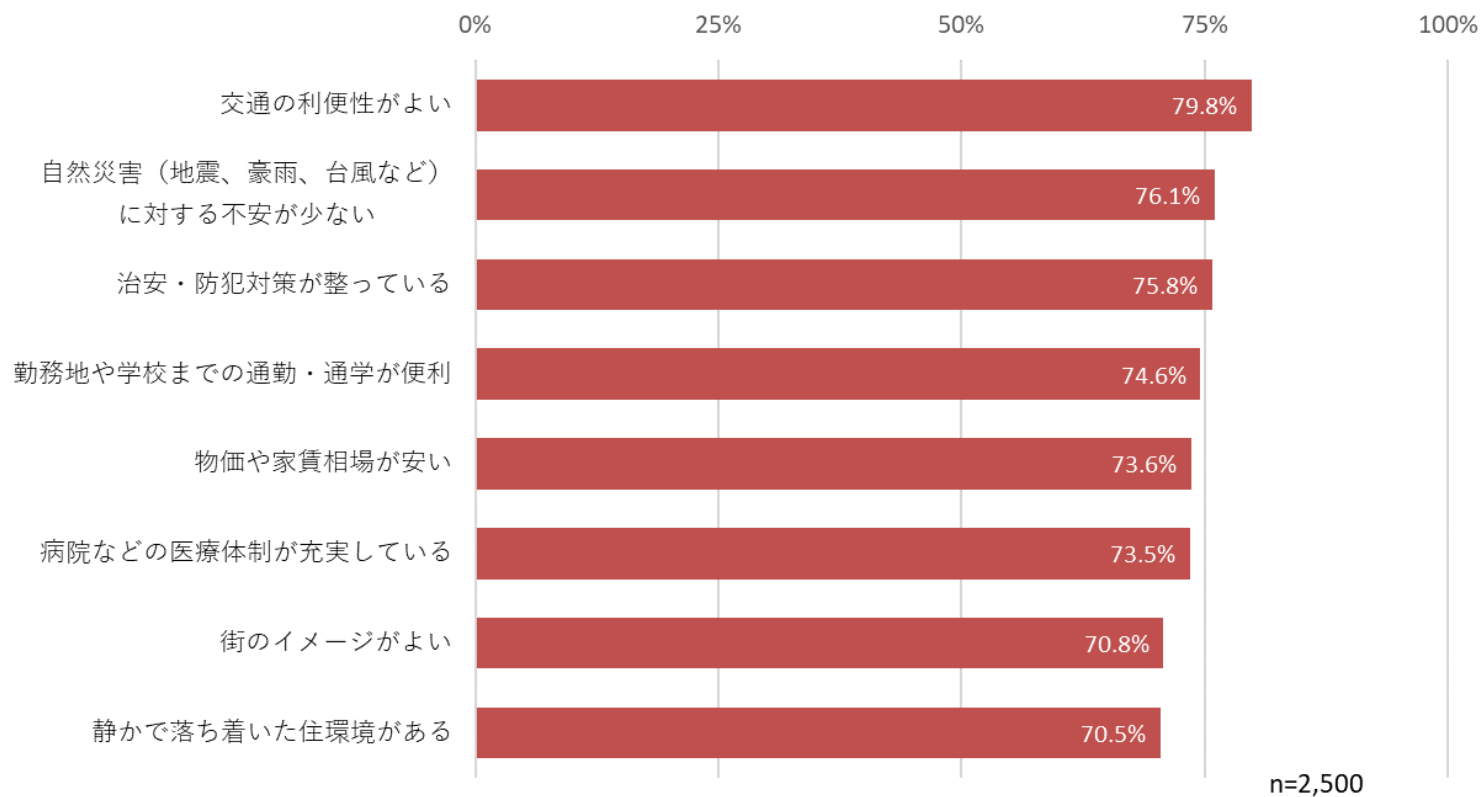
問：地方へのオフィス移転に関して以下の都市から選ぶとしたらどの都市を選択しますか。（複数回答可）また、選択した理由は何ですか。

(3) 地方移住への関心



問：新型コロナウイルス感染症を契機に、地方へ移住することに関心はありますか。

(4) 居住地を選択する際の重視点



問：居住地を考える上で、どのような点を重視されますか？（複数回答可）

出典：仙台市東京圏向け域外調査結果（個人向け）より抜粋